

外苑コース

「絵になる」イチョウ並木を 歩きながら、 明治の歴史にふれるコース

所要時間 **3.2時間** 移動時間 **49分** 総移動距離 **3.7km**

6-1 TEPIA先端技術館

©デピアせんたんぎじゅつかん

先端技術を分かりやすく紹介する学びのミュージアム

より良い未来社会のために、様々な課題を解決に導く技術や製品を展示しています。プログラミングの体験ができるワークショップエリアのほか、3Dプリンタやレーザー加工機などを見学できるクリエイティブラボもあります。



お問い合わせはHPをご覧ください

◎9:30～17:00

◎月曜日（祝日の場合は翌日閉館）◎無料



6-2 神宮外苑いちょう並木

©じんぐうがいちょういちょうなみき

東京を代表する風景のひとつ

滞在時間 **30分**

大正12年(1923年)の植栽以来、外苑のシンボルとなった並木道。300mの並木には、イチョウが青山通り側から樹高順に植えられ、聖徳記念絵画館へ続く道は遠近法の効果で見事な景観美を作っています。



ルート紹介

Start 東京メトロ銀座線 外苑前駅 4a出口

約470m | 約8分

6-1 TEPIA先端技術館

約580m | 約10分

6-2 神宮外苑いちょう並木

約680m | 約11分

6-3 御鷹の松

約290m | 約5分

6-4 聖徳記念絵画館

約60m | 約1分

6-5 樺太日露国境天測標

約130m | 約2分

6-6 葬場殿趾

約740m | 約12分

Goal 都営大江戸線 国立競技場駅 A2出口

コースの特徴

- 傾斜の大きい坂道はありませんが、歩道が狭いところや、車道との段差があるところがあります。
- 神宮外苑内は歩道がない部分がありますので、通行には注意が必要です。

ここでひと休み

イチョウ並木沿いにあるレストラン「キハチ 青山本店」はバリアフリー対応です。※1Fのみバリアフリー対応



6-3 御鷹の松

◎おたかのまつ

言い伝えられる松

江戸幕府三代將軍徳川家光が鷹狩りの途中、後に国立競技場の敷地となった境妙寺で休息していたところ、江戸城より愛鷹「遊女」が飛来し、境内前庭の松に止まったという言い伝えがあります。家光はこれを大いに喜び、この松を「遊女の松」と名付けたと言われて、後に「御鷹の松」と称されるようになり、昭和54年(1979年)に現在地に移設されました。



6-4 聖徳記念絵画館

◎せいとくきねんかいがかん

神宮外苑のシンボル

明治天皇・昭憲皇太后の御聖徳を永く後世に伝えるために造営された、神宮外苑のシンボルです。館内には、明治天皇・昭憲皇太后の御事蹟を伝える壁画が展示されています。国の重要文化財指定。



滞在時間 **60分**

☎03-3401-5179

◎平常 10:00～

16:30 (最終入館

16:00)、年末年始

(12月29日～1月

3日) 10:00～

16:00 (最終入館

15:30)

◎水曜日休館 ◎施設維持協力金 / 500円

※2025年(令和7年)4月より耐震工事による休館を予定しておりますので、詳細はお電話にてお問合せください。



6-5 樺太日露国境天測標

◎からふとにちろこっきょうてんそくひょう

レプリカの境界天測標石

日露戦争の後、明治38年(1905年)に締結された日露講和条約で、樺太の北緯50度以南は日本の領土となりましたが、その境界を標するために4基の天測標と17標の小標石が建てられました。現在、絵画館前庭西側にあるこの境界天測標石はレプリカで、外苑造営時に当時の樺太庁から奉納されたものです。



6-6 葬場殿趾

◎そうじょうでんし

楠の大木が月日を感じさせる



葬場殿趾の石碑は、大正元年(1912年)9月13日、明治天皇の御大喪が旧青山練兵場で行われたとき、この場所に御轎車(ひつぎを乗せる車)が安置されたことから、外苑造営にあたり葬場殿を記念として建立されました。石壇の中央にある楠は、建立と同時に植樹された記念樹で、今では堂々とした見事な大木に成長し、石碑に優しい影をなげかけています。